

新年明けましておめでとうございます



写真提供：和銅・伊藤雅彦氏

新年のご挨拶



大洗町長
竹内 宏

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成3年の新春をここに迎え、皆様の御健勝を心からお喜び申し上げ、併せて、日頃町政についての深いご理解とご協力に對しまして、厚く御礼申し上げます。

また、昨年11月の町長選挙に際しましては、たいへん多くの町民の皆様や関係諸団体の皆様方の熱烈な御支援と御支持を頂きまして、四たび町長の重責を担うこととなりました。寄せられました温かい御厚情に、衷心より感謝申し上げます。

思いを起せば、昭和53年12月私が大洗町長に就任して以来、3期12年の間「港のある豊かな海浜文化都市」づくりを町政の基本理念に掲げ、多くの事業を推進してまいりました。その結果、今日、海浜地区を基点に地域の様相も徐々に変わり、それに伴う開発メリットも増大しつつあります。

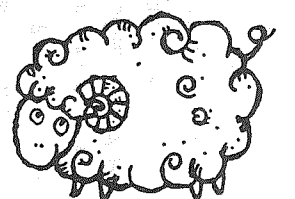
このように、恵まれた海洋の資源を享受する大洗は、新しい世紀に向けてこれを基軸に、更なる変貌を遂げる可能性を多く秘めている町といえましょう。

私たちはこれからの4年間、町民の皆様方の御信頼におたえすべく、初心にかえり全力を投入する所存であります。

どうか皆様方におきまして、今後とも一層の御支援と御鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

本年も、皆様方にとりまして、どうか幸いです。多き年でありましよう、心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

今年は 未年



平成3年は未年です。

羊は、「おとなしい」「柔順」「群れになる」などのイメージがありますが、何よりもわたしたちが実感できるのは、ウールのセーターや皮製品の肌ざわりと温かさです。

羊は紀元前六千年ごろ、家畜化されたといわれています。

馬が家畜化されたのが、紀元前三千年、四千年ごろですから、羊と人間の付き合いは、かなり長いこととなります。

日本には、羊にまつわる諺があまり多くありません。

すぐに思いつくところでは、「羊の皮を着た狼」「羊頭狗肉」くらいのもので、曲がりくねった山道を「羊腸」と表現しますが、これはちょっと古臭い感じがしますね。

では、なぜ羊に関する諺が少ないのでしょうか。西暦五九九年、推古天皇の時代に、百済から二頭の羊が贈られたと、日本書記に記されています。

しかし、羊は乾燥した風土が好きなので、日本の気候に合わなかったのでしょう。あまり繁殖しなかったようです。そのため、欧米のように諺が多くないのだらうといわれています。

明治の初期、政府は綿羊の飼育振興を試みましたが失敗。その後、軍服などの製造のために、羊の飼育が奨励されました。また、戦後は農家の副業として、多いときは百万頭も飼育されていました。しかし、現在の飼育頭数は、北海道や東北などを中心に、三万七千頭ぐらいいに過ぎません。

最近では、全国各地で観光牧場などの整備が進み、子供たちが羊を見る機会が増えました。羊毛は、天然繊維の人気上昇で、日本での需要が増えています。外国産が中心で、オーストラリアやニュージーランドなどから輸入しています。

さて、「一年の計は元旦にあり」といいます。今年の目標を決め、「迷える羊」にならないよう、スタートを切りたいものです。

大洗町告示第27号

地方自治法第243条の3第1項及び大洗町財政状況の作成及び公表に関する条例により、私たちの町の財政状況（平成2年4月1日から9月30日）を次のとおり公表します。

平成2年12月12日

大洗町長 竹内 宏

大洗町の財政状況

平成2年度上期（一般会計）

予 算 額…5,637,430千円

収入済額…2,908,210千円
(収入率…51.6%)

執行済額…1,715,311千円
(執行率…30.4%)

●一般会計予算執行状況

(歳 入)

(単位：千円，%)

(歳 出)

(単位：千円，%)

(性質別)

(単位：千円)

区 分	現計予算額	繰越事業費等 繰越額充当財源	計	収入済額	収入率
1. 町 税	2,330,371		2,330,371	1,455,329	62.5
2. 地 方 譲 与 税	169,285		169,285	13,552	8.0
3. 利子割交付金	41,408		41,408	28,415	68.6
4. ゴルフ場利用税金 交 付 金	46,100		46,100	18,028	39.1
5. 特別地方消費税金 交 付 金	1		1	0	0.0
6. 自動車取得税金 交 付 金	43,800		43,800	14,789	33.8
7. 地 方 交 付 税	1,104,279		1,104,279	772,515	70.0
8. 交通安全対策 交 付 金	4,000		4,000	2,286	57.2
9. 分 担 金 担 び 金 交 付 金	94,134		94,134	34,248	36.4
10. 使 用 料 及 び 料 交 付 金	174,854		174,854	87,469	50.0
11. 国庫支出金	130,819		130,819	31,586	24.1
12. 県 支 出 金	262,672		262,672	66,285	25.2
13. 財 産 収 入	148,036		148,036	66,701	45.1
14. 寄 附 金	10,621		10,621	10,630	100.1
15. 繰 入 金	205,590		205,590	0	0.0
16. 繰 越 金	156,268	114,312	270,580	270,580	100.0
17. 諸 収 入	307,680		307,680	35,797	11.6
18. 町 債	293,200		293,200	0	0.0
歳 入 合 計	5,523,118	114,312	5,637,430	2,908,210	51.6

(平成2年9月30日現在)

区 分	現計予算額	繰越事業費等 繰越額	予 備 費 支出額等	計	支出済額	執行率
1. 議 会 費	108,874			108,874	52,715	48.4
2. 総 務 費	1,289,466	28,430	3,000	1,320,896	465,567	35.2
3. 民 生 費	584,595		454	585,049	216,524	37.0
4. 衛 生 費	873,262			873,262	194,548	22.3
5. 労 働 費	129			129	129	100.0
6. 農林水産業費	292,620			292,620	61,545	21.0
7. 商 工 費	283,917			283,917	100,007	35.2
8. 土 木 費	835,247	85,882	1,950	923,079	107,780	11.7
9. 消 防 費	224,147			224,147	90,015	40.2
10. 教 育 費	394,423		108	394,531	169,266	42.9
11. 災害復旧費	1			1	0	0.0
12. 公 債 費	571,845			571,845	219,721	38.4
13. 諸 支 出 金	41,142			41,142	37,494	91.1
14. 予 備 費	23,450		△5,512	17,938	0	0.0
歳 出 合 計	5,523,118	114,312	0	5,637,430	1,715,311	30.4

(平成2年9月30日現在)

区 分	現計予算額
人 件 費	1,681,301
物 件 費	582,056
維持補修費	51,661
扶 助 費	194,452
補 助 費 等	799,953
普通建設事業	987,833
(1) 補 助	20,000
(2) 単 独	967,833
災害復旧事業費	1
公 債 費	571,495
積 立 金	446,218
投資及び出資金	1,207
貸 付 金	13,324
繰 出 金	170,167
予 備 費	23,450
合 計	5,523,118

(平成2年9月30日現在)

●一般会計町有財産の状況

(平成2年9月30日現在)

- 土地……………2,053,282.42㎡
 - 1. 行政財産…………432,937.91㎡
 - 2. 普通財産………1,620,344.51㎡
- 建物…………… 60,578.61㎡
 - 1. 行政財産………… 60,158.92㎡
 - 2. 普通財産…………419.69㎡
- 有価証券・基金…… 1,265,475千円
 - 1. 有価証券…………71,794千円
 - 2. 基 金……… 1,193,681千円

●一般会計地方債現在高

(単位：千円，%)

区 分	元金未償還額	構成比
一 般 公 共 事 業 債	315,343	6.8
一 般 単 独 事 業 債	2,499,739	53.7
公営住宅建設事業債	435,174	9.3
義務教育施設整備事業債	34,184	0.7
災 害 復 旧 事 業 債	1,704	0.0
一般廃棄物処理事業債	1,066	0.0
厚生福祉施設整備事業債	312,849	6.7
転 貸 債	10,693	0.2
財 源 対 策 債	603,208	13.0
臨 時 財 政 特 例 債	15,497	0.3
調 整 債	128,900	2.8
県 貸 付 金	298,784	6.4
そ の 他	4,000	0.1
合 計	4,661,141	100.0

(平成2年9月30日現在)

●特別会計歳入歳出予算執行状況

(単位：千円，%)

会 計 名	現計予算額	執 行 額			
		歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	1,475,359	613,173	41.6	503,678	34.1
老人保健特別会計	926,105	424,131	45.8	458,696	49.5
水道事業会計	収 益 的	389,126	203,985	52.4	122,168
	(収入)	23,299	6,732	28.9	
	(支出)	105,566		32,799	31.1
地方卸売市場冷凍 冷蔵事業特別会計	収 益 的	65,987	32,421	49.1	
	(収入)	58,426		21,236	36.3
	(支出)	7,561		1,307	17.3
桜道土地区画整理事業特別会計	129,470	1,862	1.4	19,164	14.8
サイクリングターミナル事業特別会計	21,487	14,079	65.5	5,221	24.3
公平委員会特別会計	9,977	8,118	81.4	4,301	43.1
公共下水道事業特別会計	390,987	121,786	31.1	15,936	4.1

※収入が支出に不足する額は、一般会計からの運用で充当しています。

(平成2年9月30日現在)



茨城県議会議員
一般選挙の結果

任期満了による茨城県議会議員の一般選挙は、11月30日に告示され、12月9日(日)に投・開票が行われました。

当町での選挙の結果は次の通りです。

○選挙当日の有権者数
一五、八六九人

(男 七、七三〇人)
(女 八、一三九人)

○投票人員
一一、四三三人

(男 五、八五四人)
(女 六、五七九人)

○投票率
七八・三五%

(男 七五・七三%)
(女 八〇・八三%)

○無効投票
一三四票

○持ち帰り
三票

○候補者別得票数
田山 とつこ(無所属)
八、四二六票

しばぬま弘道(無所属)
一、五〇一票

大高 道夫(自民党)
九五〇票

くばた正一郎(無所属)
七九七票

山西つねよし(無所属)
六三二票

おおあらい

俳壇

後藤亀泉選

口ほどに体動かめ師走かな
夏海 大貫千代子

〔評〕 年間最後の月。飛ぶように一日一日が過ぎてゆく。繁忙の中、言葉に出して我が身を励ましては見るのだが、肝心の体がさっぱり動いては呉れない。押し詰まる年の瀬に苛立ちながらも諦めの心も少し。

大根の肩持ち上げてゐる畑
新町 加藤宗一

〔評〕 丸々と太った大根が土中からせり出して白首を見せている。もう引抜作業も始まるであろう畑。大根が肩を上げていると述べた処が面白い。

落葉掃く間にも落葉のふりかかり
桜道 真田静子

〔評〕 庭に散り敷く落葉を掃きながら、更なる落葉を身に浴びているのである。この時地上には、箒の音と落葉降る音があはるばかりである。

沼焚火して少年の日の匂ひ
磯浜 桜井政吉

〔評〕 沼べりで焚火をしている。枯芦を折り、流れ木を拾いなどしての焚火であらう。火色を見、煙の匂いを嗅ぐうちに、思念は少年の日の想い出につながって行ったのである。

つく羽子を杉の高きに見失ふ
角一 前原青風

〔評〕 追羽子をしている。神社の杜か寺の境内であらう。ひと際高々とつぎ上げた羽子が、うっ蒼と繁茂した樹間の暗さに紛れて、一瞬見失ったかと思われたのである。

女衆も肩すり合はせ磯焚火
明神町 小松崎十吉

〔評〕 女衆も、とあるからには、男衆も焚火を囲んでいるのである。男は男同志、女は女同志なのだが、火の囲み方が少し違うのである。男達は少し間隔を置いて、女達は肩をすり合わす程に密着してなのだ。取交す話題も自ずと違っているのだらう。

鳩の声くぐもる寺の霜柱
髭釜 稲田富穂

〔評〕 早朝の寺を訪れた。境内はびっしりと霜柱が立つて浄土を帯びている。裏山で鳴く鳩の声も、霜柱の下から聞えてくるようである。

妻は妻の育てし鉢の冬囲ひ
祝町 今川 晟

奥山のその奥山も眠りをり
髭釜 川上 弘

渦巻いて身につきまよふ風落葉
明神町 小松崎美代

猫残し一家總出で稲を刈る
磯浜 村沢みちを

日の没りて俄にさむし荒渚
明神町 白田 一郎

冬霧の畑の奥より妻の声
磯浜 谷 ひろし

街の中干大根の整然と
新町 岸和田和子

赫々と紅葉彩る夕日かな
磯浜 青木さかえ

塵取りに虫の屍や花ハツ手
磯浜 浅見道子

日々せはし日々せはして十二月
明神町 田中勝枝

山茶花の雨に濡れたる白さとも
祝町 今川うめ

大洗の水産製品 生産技術の高水準を証明

茨城県水産製品品評会



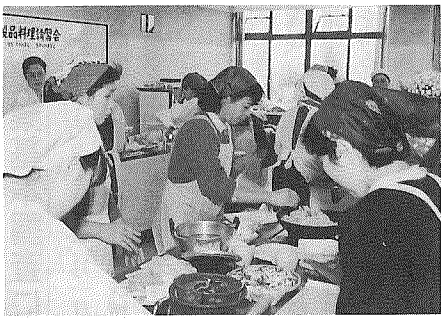
県内水産加工業者の生産技術の向上を図るため、全国農林水産祭参加の一環として、茨城県水産製品品評会が去る10月17・18日の両日県立文化センターで開催された。

牛乳料理で健康づくり

健康おばさん料理教室を開く

去る、11月22日に大洗町中央公民館（調理実習室）で、町食生活改善推進員（愛称健康おばさん・堀野満穂会長）のボランティア活動として、牛乳料理教室が開かれました。

これは、牛乳・乳製品を利用し、町民の健康づくりの推進をはかろうと開催したもので、43名の町民の皆さんが参加し、栄養士や健康おばさんから「栄養のバランス、正しい食習慣のあり方、牛乳・乳製品のいろいろな利用方法」などの話を聞いたあと、調理実習に入



大貫小学校では、県指定研究校として、他の学校に先がけて、生活科の研究を2年間にわたって続けています。

この生活科というのは、地域環境とかかわりの中で、子供達の生活について学習する教科で、1・2年生が勉強をしています。

そのなかでは地域の生物がとりあげられ、子供達は海水魚や淡水魚を飼育しながら魚に対する知識と関心を高めています。

去る11月17日には、瀬沼の魚を大切にしようと大瀬沼漁業協同組

技術の高さと品質の良さを遺憾なく他に示しました。

各賞の受賞者は次のとおりです。

（敬称略）

水産庁長賞（しらす）

浜野屋商店 田口 庄

茨城県知事賞（かれい切身みりん漬）

（旬）梶尾商店 梶尾 勝吉

県農林水産部長賞（黄金いり蛸）

（旬）山本商店 山本 健二

県水産加工連会長

（さんまみりん干し）

宮本水産 宮本 庄作

（しらす開き）

（旬）助虎商店 高崎 誠寿

（海藻サラダ）

カネキ海産物 熊田 貞雄

県農林水産振興協議会長賞

（あじ開き）

（旬）魚藤商店 田中 藤之助

食生活推進員の今後の活躍により一層の期待がかけられました。

生活推進員のボランティア活動は、高齢化社会の現在「自分の健康は自分の手で守る」を合言葉に会長を中心に会員全員が食生活改善の輪を広げ、地域の現実に即した効果的な手段で町民の健康づくりの担い手として、地域に密着したきめ細かな実践活動を展開してまいります。

各種講習会等実施の際には是非町民の皆様参加をお願い致します。

よい子たち稚魚を放流

☆大貫小学校児童☆

大貫小学校では、県指定研究校として、他の学校に先がけて、生活科の研究を2年間にわたって続けています。

この生活科というのは、地域環境とかかわりの中で、子供達の生活について学習する教科で、1・2年生が勉強をしています。

そのなかでは地域の生物がとりあげられ、子供達は海水魚や淡水魚を飼育しながら魚に対する知識と関心を高めています。

去る11月17日には、瀬沼の魚を大切にしようと大瀬沼漁業協同組

私達の瀬沼をいつまでも素晴らしい自然として残していきたいものです。

秋季消防訓練実施

11月22日（木）磯浜小学校で大洗町消防団による秋季消防訓練が行われました。

この訓練は火災予防運動の一環として、防火防災意識の啓発をはかるため毎年行われているものです。

午前9時30分磯浜小東側校舎より火災が発生したとの想定で、大洗町消防団（谷田部吉蔵団長以下219名）と町消防本部33名が参加しました。

磯浜小児童が見守るなか、水利選定訓練・包囲部署訓練・ホース延長訓練・機関操作訓練・指揮下命令訓練全部隊による一斉放水を行い本番さながらの整然とした訓練が

無事終了しました。

また、町消防本部による救助活動が披露され、校舎屋上よりロープで降下する実技では、無事着地をすると子供達より大きな拍手がおこりました。

訓練終了後、谷田部団長から子供達へ火災予防についてのお話があり、子供たちは熱心に聴いておりました。

また、新入団員3名の辞令交付式も行われ、3人の若い団員に辞令が渡されました。

これからの火災シーズンをひかえ、皆さん火の取り扱いには十分気をつけま

ださい。

結果は、次のとおりです。

（中学生男子の部）

第1位 大川 竜一（一中）

第2位 米川 純一（"）

第3位 嶺 隆治（"）

（中学生女子の部）

第1位 永浜 聖子（一中）

第2位 片桐 理絵（"）

第3位 大川 智世（"）

（高校・一般の部）

第1位 清宮 洋一

第2位 折笠 雄二

第3位 大川 敏克

第9回 町民卓球大会

白球に熱気を込めて

去る、11月23日（金）大洗第一中学校体育館で、第9回町民卓球大会が120名の参加者によって行われました。

会場は熱気あふれるプレーで盛り上がり、中学生の部では一中・南中の激しい戦いが繰り広げられました。

また、一般の部でも、若い時に活躍した選手ががんばりが目立ちました。

一時、人気のなかった卓球でしたが、たくさんの中学生在が参加して、みなさん練習にはげんでく

晩秋の水郷路を力走

第6回 水郷潮来マラソン大会

去る11月25日（日）晩秋の水郷路で開催されました。これには、小学生から85歳までのお年寄りのランナー1900人が参加し、6種目に分かれて健脚を競い合いました。

当日は、晩秋とは思えないポカポカ陽気で、好記録も続出しまし

た。

我が大洗町からも10数名のランナーが出場し、各種目に自慢の足を披露し、中でも小学男子3kmの部に出場した秋山真己君（大貫小）が10分2秒で、中学女子5kmの部に

出場した、関根伸江さん（南中）が18分16秒で、それぞれ優勝を飾りました。

又、一般男子5kmの部でも、川崎義行さん（大洗走会）が16分10秒で2位に入賞いたしました。

選手皆さん、ご健闘ご苦労さ

ました。

南中 関根伸江さん

大貫小 秋山真己君



年金だより

◎国民年金の保険料は納めましたか

「ついつつかり」が一生の損だつたりします

あなたの年金は大丈夫ですか

本格的な高齢化社会を迎え、まさに「年金時代」と言われるほど、年金は重要でなくてはならないものになっています。

しかし、この大切な年金も、保険料が未納のままでは十分な役割を果たしませんし、ましてや、年金を受けられないということになったら大変なことです。

農林漁業・商業・サービス業などの自営業の方と、そのご家族の皆さん、あなたの年金は大丈夫ですか？

保険料の納め忘れが、年金がなくなってしまうという、是非この機会に加入して「ついつつかり」をなくしましょう。

組合等に未だ加入していない方は、是非この機会に加入して「ついつつかり」をなくしましょう。

保険料は、一か月分定額で八、四〇〇円（付加八、八〇〇円）ですが、つい忘れたということでも、か月・三か月……と滞りますと、大きい金額となり毎月の生活費にも負担がかかってきます。

保険料は、あなたのご近所にある納税組合や取引している金融機関でも取扱っております。

組合等に未だ加入していない方は、是非この機会に加入して「ついつつかり」をなくしましょう。

納め忘れをなくするために

保険料は、一か月分定額で八、四〇〇円（付加八、八〇〇円）ですが、つい忘れたということでも、か月・三か月……と滞りますと、大きい金額となり毎月の生活費にも負担がかかってきます。

保険料は、あなたのご近所にある納税組合や取引している金融機関でも取扱っております。

組合等に未だ加入していない方は、是非この機会に加入して「ついつつかり」をなくしましょう。

納め忘れをなくするために

保険料は、一か月分定額で八、四〇〇円（付加八、八〇〇円）ですが、つい忘れたということでも、か月・三か月……と滞りますと、大きい金額となり毎月の生活費にも負担がかかってきます。

保険料は、あなたのご近所にある納税組合や取引している金融機関でも取扱っております。

組合等に未だ加入していない方は、是非この機会に加入して「ついつつかり」をなくしましょう。

納め忘れをなくするために

保険料は、一か月分定額で八、四〇〇円（付加八、八〇〇円）ですが、つい忘れたということでも、か月・三か月……と滞りますと、大きい金額となり毎月の生活費にも負担がかかってきます。

保険料は、あなたのご近所にある納税組合や取引している金融機関でも取扱っております。

組合等に未だ加入していない方は、是非この機会に加入して「ついつつかり」をなくしましょう。

納め忘れをなくするために

保険料は、一か月分定額で八、四〇〇円（付加八、八〇〇円）ですが、つい忘れたということでも、か月・三か月……と滞りますと、大きい金額となり毎月の生活費にも負担がかかってきます。

保険料は、あなたのご近所にある納税組合や取引している金融機関でも取扱っております。

組合等に未だ加入していない方は、是非この機会に加入して「ついつつかり」をなくしましょう。

納め忘れをなくするために

保険料は、一か月分定額で八、四〇〇円（付加八、八〇〇円）ですが、つい忘れたということでも、か月・三か月……と滞りますと、大きい金額となり毎月の生活費にも負担がかかってきます。

保険料は、あなたのご近所にある納税組合や取引している金融機関でも取扱っております。

組合等に未だ加入していない方は、是非この機会に加入して「ついつつかり」をなくしましょう。

納め忘れをなくするために

保険料は、一か月分定額で八、四〇〇円（付加八、八〇〇円）ですが、つい忘れたということでも、か月・三か月……と滞りますと、大きい金額となり毎月の生活費にも負担がかかってきます。

保険料は、あなたのご近所にある納税組合や取引している金融機関でも取扱っております。

組合等に未だ加入していない方は、是非この機会に加入して「ついつつかり」をなくしましょう。

納め忘れをなくするために

保険料は、一か月分定額で八、四〇〇円（付加八、八〇〇円）ですが、つい忘れたということでも、か月・三か月……と滞りますと、大きい金額となり毎月の生活費にも負担がかかってきます。

保険料は、あなたのご近所にある納税組合や取引している金融機関でも取扱っております。

組合等に未だ加入していない方は、是非この機会に加入して「ついつつかり」をなくしましょう。

交通安全功労賞

交通安全母の会表彰さる

去る10月24日、県民文化センターで第26回交通安全県民大会（県交通安全協議会主催）が行われ、県内の交通安全母の会会員をはじめ交通安全運動関係者が参加して、交通事故絶滅への宣言決議・交通安全功労者や功労団体、交通安全ポスター作品入賞者の表彰がありました。

この席上で、大洗町交通安全母の会（関根幸子会長）が、交通安全功労団体の部で表彰されました。

母の会は、永年、率先して交通安全の確保と交通安全思想の普及

高揚に努められ、地域の交通事故防止に貢献された事が認められ表彰されたものです。

交通安全功労者の表彰式が行われ、大洗町交通安全母の会（関根幸子会長）が、交通安全功労団体の部で表彰されました。

母の会は、永年、率先して交通安全の確保と交通安全思想の普及

高揚に努められ、地域の交通事故防止に貢献された事が認められ表彰されたものです。

交通安全功労者の表彰式が行われ、大洗町交通安全母の会（関根幸子会長）が、交通安全功労団体の部で表彰されました。

母の会は、永年、率先して交通安全の確保と交通安全思想の普及

高揚に努められ、地域の交通事故防止に貢献された事が認められ表彰されたものです。

交通安全功労者の表彰式が行われ、大洗町交通安全母の会（関根幸子会長）が、交通安全功労団体の部で表彰されました。



